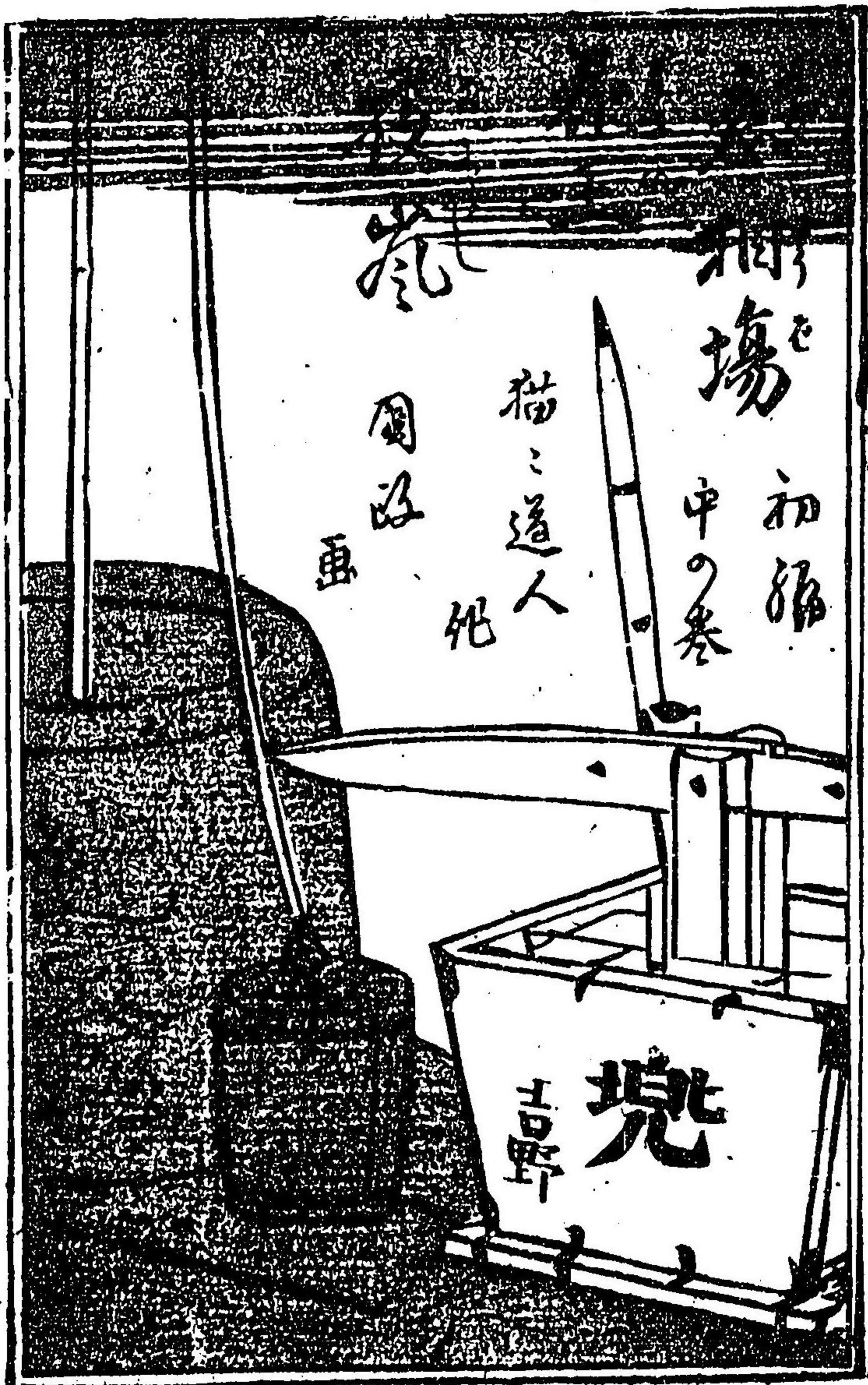


吉野 一重 九岡 八重
戀場王 嵐
相花 夜

石ふむ作
くみまの

909





戀相場櫻花夜嵐初編中之巻

東京 猫々道人戯著

子女の膏油と攸り其肉と食ふ一等一者父母許しと
 其油と膏油と攸り其肉と食ふ一等一者父母許しと
 浪人へ十六氏親親の子と食ふ淫楽窟と儲け被能搦
 阿繁ハ根路屋と離別の後ハ賀久松の家ハ修り食客と
 あるうちも度々喰へば山由空しく修り貯への金持衣類
 もぶりの向ふ遠ひ棄置本と見込む狼お仲由根路屋の板
 障もつらんと再び藝妓よ歩ませよ出ませ去るとそ何時ま
 浮架くと母子遊び暮らるる由蔵らむ幸い女全の渠是の
 周旋家由久松と親とてお仲不安且形とふらうり之人交



言入園子

梅子のころ
柳橋の

縁て色世
米公れはと
引とらえ同
堂子の補さたは湯
引もたて床机の想を
全の如くは

同子色入



代と取らて母の
と濡ら一昨年
服りとちりるが
お仲の取用頃
田村さあつ
ぬる方のゆるみ
よう朝より家を立
あて彼処にあ
用とて果
隅田堤と
柳の
いせんげの
い若者

料理屋の
合船宿杯
あまの招き
く羽深一上徳
浦の網元
大累を結花と入る海と思
七のめはあひら

△網元

内相場中



けさの夜に
 寝て身のを命
 とまぬと信じて
 固くおぼへて
 ようやくと慕ひ
 か仲のあつた
 唐摺子と今
 と逢りの境の
 さつら衣服の
 かつは浅き人
 月をぬす地の
 別様とみる

此の世
 終つて
 此の世
 終つて
 此の世
 終つて
 此の世
 終つて



月をぬす
 けさの夜に
 寝て身のを命
 とまぬと信じて
 固くおぼへて
 ようやくと慕ひ
 か仲のあつた
 唐摺子と今
 と逢りの境の
 さつら衣服の
 かつは浅き人
 月をぬす地の
 別様とみる

この世
 終つて
 この世
 終つて
 この世
 終つて
 この世
 終つて

内相場中



大の目易四日

日



づき 揺る
 若柳毒とら
 知るぬら勝
 船の一口物み
 頼と集暖くふまろ
 肉海をひたろひんを打川を
 ○ 儲由綱元の絶善ハ
 その羽目お仲か母の
 お嫁ふ後ふ橋下り
 約東梅め日るらむ
 母子とけひ
 連て上縁の
 板里み立

みる目と経
 小素より流
 る雲枝
 聡り球
 小性
 去悪のお祭
 がつ
 明元



久えけ家の絶倫ふ
 別宅と管とお仲母を
 手知小後まのせ後が茶曜母かか
 たり茶屋のこえぬ
 候をみるらむ
 毎月
 毎夜
 押送
 どの
 漁船小東
 糸への教合ふけ
 何不自由の

去悪のお祭
 がつ
 明元



つき 身持のふ
 これ個大屋が月夜目
 ろく 家も 雲
 糸の 枝
 金五布
 一名に
 全とる
 者年満二十
 二と上は
 幼者 赤打
 色の 羽
 膚遠ひ使客

遠の
 月夜の
 雲
 糸の
 枝
 金五布
 一名に
 全とる
 者年満二十
 二と上は
 幼者 赤打
 色の 羽
 膚遠ひ使客



下の 志
 操者 折
 子 仲
 子 折
 別宅 小
 世 小
 小 仲

海に 仲
 の 方へ

海に
 の 方へ

恋相場初中

必要ありあはれゆゑに
 金をせよとの言ひは
 今由りも漏れゆく中
 終るる目と見ゆれば
 の合ふふ縁とせよ初
 子備若らるるや
 今小敷敷は
 へ網仲りの様
 ありて一里程漏
 ち村へは
 ありけり
 今由りも漏れゆく中
 終るる目と見ゆれば
 の合ふふ縁とせよ初



金
 縁
 網仲り
 一里程漏
 ち村へは
 ありけり

抱たて積る思ひと
 晴えぬと女
 惟を小柄とて
 せんとせはひみる者
 小遣む美
 歎するも我
 先の極



恋相場初中

縁の切た
 と



きり 宿 水 新 史 藤 丁 久 眉

宿者さつ
押さるる
か伸の
けに
あつ
入
か

おの
おの
おの
おの
おの
おの
おの
おの
おの
おの



あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ

あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ

あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ



官 朝鮮

許 牛肉丸

各法

大包代二百五錢

中包代十圓五厘
小包代六圓五厘

官

許 天泰丸

一包代六圓五厘

けあつ男女のうざらぶは産みの後に入ら
 け一ひのせとての入りもあつてありあり
 せらわすも、いせのひはあつてありあり
 まとあつて、いせのひはあつてありあり
 あれが虚弱の人で、いせのひはあつてありあり
 むせあつて、いせのひはあつてありあり

け天泰丸、いせのひはあつてありあり
 け天泰丸、いせのひはあつてありあり
 け天泰丸、いせのひはあつてありあり

全地本問屋

錦繪 金松堂 出板人 辻問文助

出板御届明治三十年五月廿五日

日本橋區米沢町三丁目六番地

編輯人 假名垣魯日文

日本橋區横山町三丁目二番地

